

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | 浜田ビューティーカレッジ |
| 設置者名 | 学校法人白蓮学園 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------|-----|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 衛生専門課程 | 美容科 | 夜・通信 | 66単位 | 6単位 | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|---|
| https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和6年度_実務経験のある教員等による授業の一覧表.pdf |
|---|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------|
| 学科名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | 浜田ビューティーカレッジ |
| 設置者名 | 学校法人白蓮学園 |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和6年度_学校法人白蓮学園役員名簿.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容や期待する役割 |
|----------|------------------|------------------------|---------------------|
| 非常勤 | 美容店経営 会社代表取締役 | 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 | 本校の経営や生徒指導等についての助言。 |
| 非常勤 | 美容店経営 | 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 | 業界の動向を適切に学校運営に反映する。 |
| (備考) | | | |

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | 浜田ビューティーカレッジ |
| 設置者名 | 学校法人白蓮学園 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|--|---|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> | |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎年の授業計画書は各教科担当者が作成し、教務会議にかけ教務部で修正し公表する。 <p>【作成過程】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業計画書は、授業方法、内容、到達目標、成績評価の方法等をそれぞれの教科担当者が作成する。その後、教務会議にかけ教務部で修正する。 <p>【作成・公表時期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度末から作成し、新年度初めに学生に配布・公表する。 | |
| <p>授業計画書の公表方法</p> | <p>https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和6年度_シラバス_1年.pdf https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和6年度_シラバス_2年.pdf</p> |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> | |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学則、シラバス等に定めるとおり、定期考査(1学期1回、2学期2回、3学期1回)を実施。60点以上を合格とし、60点未満は再試験を実施している。実技・実習については課題の達成度を評価して点数化する。 ・履修認定は定期考査(60点以上)、学習態度、出席状況(90%以上)等により総合的に判断し、教務会議において認定している。 | |

| | |
|---|--|
| <p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> | |
| <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査後に履修科目の成績評価を点数化し(100点満点)、全科目の合計点の平均を算出することにより、学生の成績状況を客観的に判断し、学修指導につなげる。 | |
| <p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p> | <p>https://hamada.ac.jp/about/</p> |
| <p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> | |
| <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の教育理念に掲げる次の力を身につけ、所定の全課程を修了し、全教科の成績状況、出席状況等で履修が認定された者に卒業を認める。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事の現場で即戦力となるための実践力 2. 魅力的な人間、豊かな人間性 3. ファッションナブルな感性 <p>なお、卒業認定は、卒業認定会議を実施した上で、決定する。</p> | |
| <p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p> | <p>https://hamada.ac.jp/about/</p> |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|--------------|
| 学校名 | 浜田ビューティーカレッジ |
| 設置者名 | 学校法人白蓮学園 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|---|
| 貸借対照表 | https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_資金収支計画書.pdf |
| 収支計算書又は損益計算書 | https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_資金収支計画書.pdf |
| 財産目録 | https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_財産目録.pdf |
| 事業報告書 | https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_事業報告書.pdf |
| 監事による監査報告（書） | https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_監査報告書.pdf |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 衛生 | | 専門課程 | 美容科 | ○ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼夜 | 2100 / 70 単位時間 / 単位 | 600 / 20 | 単位時間 / 単位 | 930 / 31 | 単位時間 / 単位 | 570 / 19 |
| | 昼 | | 単位時間 / 単位 | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 40人 | | 13人 | 0人 | 4人 | 5人 | 9人 | |

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）・年間授業計画（シラバス）は、各教科担当者が作成し、教務会議において審議・修正した授業内容に沿って、計画的かつ効率的に授業を進めている。また、一斉授業や実習など授業形態を工夫したり、さらにはサロンや高齢者施設で実務研修を行い、実践力を高める。

成績評価の基準・方法

（概要）・学則・シラバスに定めるとおり、定期考査を行い、考査後に履修科目の成績評価を点数化し（100点満点）、各授業科目の学習到達目標の達成度を判定し、学修成果の評価を行う。*60点以上で合格（60点未満は再試験）

| |
|--|
| 卒業・進級の認定基準 |
| (概要) ・学則で定めたとおり、 ① 1年若しくは2年間の全教科が認定されていること。 ② 出席状況が良好であること。(90%以上) ③ 学習態度が良好であること。 等を考慮し、最終的に進級認定会議、卒業認定会議で決定する。 |
| 学修支援等 |
| (概要) ・成績が優秀な生徒に対しては、授業料の減免を実施している。 ・経済的に困難な学生に対し、奨学金、支援金を紹介し、側面的な支援を行っている。 ・学習理解が難しい学生に対しては、本校の教科指導教員による個別指導を行っている。 ・実技・実習については、課外で個別指導にあたっている。 ・視聴覚機器等を活用し、「分かりやすい授業」の実践に努めている。 |

| | | | |
|---|-----------|-------------------|-----------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載) | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 6人 (100%) | 0人 (%) | 6人 (100%) | 0人 (%) |
| (主な就職、業界等) ・美容業 | | | |
| (就職指導内容) ・社会人としての心構え ・挨拶・掃除・言葉遣いなど | | | |
| (主な学修成果(資格・検定等)) ・美容師国家試験受験資格 ・ネイル検定 ・色彩検定 | | | |
| (備考) (任意記載事項) | | | |

| | | |
|-------------|----------------|-----|
| 中途退学の現状 | | |
| 令和5年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 13人 | 0人 | 0% |
| (中途退学の主な理由) | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|--|-----|-------------|-----------|--------------|
| 美容科 | 0 円 | 692,400 円 | 150,000 円 | 教材費・テキスト代は別途 |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| ・経済的に困難な学生に対し、奨学金や支援金を紹介し側面的な支援を行っている。 (日本学生支援機構など) | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|--|------------------------|-----------|
| 自己評価結果の公表方法 | | |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_自己評価.pdf | | |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) | | |
| ・本校の実情に詳しい業界の方や卒業生、さらには市民を代表するような方のうち、5名以上10名以内で評価委員を選出し、本校理事長が委嘱する。協議内容は、教育課程、生徒指導、学校運営、就職状況、国家試験合格状況など多岐にわたる。会議の開催時期は、原則年2回、理事長が招集する。いただいた意見をもとに、即検討し改善できるよう努めていく。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 島根県美容業生活衛生同業組合 浜田支部長 | 令和5年4月1日～ 令和7年3月31日 | 企業等委員 |
| 有限会社オカ・コーポレーション | 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 | 企業等委員・卒業生 |
| 浜田市議会議員 | 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 | 企業等委員 |
| 元県立高等学校校長 | 令和5年4月1日～ 令和7年3月31日 | 教育関係者 |
| 浜田市議会議員 | 令和6年4月1日～ 令和8年3月31日 | 企業等委員 |
| 学校関係者評価結果の公表方法 | | |
| (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_学校評価.pdf | | |
| 第三者による学校評価 (任意記載事項) | | |
| | | |

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://hamada.ac.jp/about/>